

平成 30 年度常緑果樹関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成 30 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2019 年 6 月 4 日(火)にホテルラングウッドにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者 22 名、委託関係者 23 名ほか、計 56 名の参集を得て、除草剤 7 薬剤 (33 点)、生育

調節剤 3 薬剤 (11 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成 30 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AK-01 液 グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41% [TAC普及会]	カンキツ	マルバツユクサ	実・継	実) [カンキツ:雑草全般] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・一年生雑草対象:250～500mL/10a ・多年生雑草対象:500～1000mL/10a <25～50L/10a(専用ノズル使用), 50～100L/10a> ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:マルバツユクサ] ・春～秋期 ・雑草生育期(草丈 30cm 以下) ・1000～2000mL<100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・多年生雑草に対する草種と効果の確認 ・葉量2000ml<25～100L>/10aでの効果葉害の確認 (スギナ)
	カンキツ	スギナ		
2. MAH-1201顆粒水和 DCMU:80% [アダマ・ジャパン]	カンキツ (温州 ミカン)	一年生雑草	実	実) [カンキツ:一年生雑草] ・雑草生育初期(草丈 20cm 以下) ・200～400g<100～200L>/10a ・茎葉兼土壌処理(樹間・樹冠下)

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
3. NC-622 液 グリホサートカリウム 塩: 48% [日産化学]	カンキツ	一年生雑草, 低水量拡大	実・継	(実) [カンキツ:雑草全般] ・春～夏期, 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 一年生雑草対象:200～500mL/10a, 多年生雑草対象:500～1000mL/10a, <5～6L/10a(専用ノズル使用), 25～50L/10a(専用ノズル使用), 50～100L/10a> ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:スギナ] ・春～夏期, 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 1500～2000mL<25～50L>/10a(専用ノズル使用), 50～100L/10a> ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:マルバツユクサ] ・春～秋期 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 500～1000mL/10a <25～50L/10a(専用ノズル使用), 50～100L/10a>, 雑草生育期(草丈 60cm 以下) 1000～1500mL/10a <25～50L/10a(専用ノズル使用), 50～100L/10a> ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・スギナに対する翌年の発生防止効果の年次変動 確認
	カンキツ	多年生雑草, 低水量拡大		
4. OAT-0901 液 グルホシネート:18.5% [OATアグリオ]	カンキツ	一年生雑草	継	継) ・効果, 薬害の確認(一年生, 多年生)
	カンキツ	多年生雑草		
	カンキツ (温州 ミカン)	倍量薬害		
	カンキツ (不知火)	倍量薬害		
5. S-482 顆粒水和 フルミオキサジン:50% [住友化学]	カンキツ	一年生広葉雑草/雑草発生前	継	継) ・効果, 薬害の確認 (一年生広葉/雑草発生前, 雑草生育初期)
	カンキツ	一年生広葉雑草/雑草生育初期		
6. SCC-010 液 グルホシネート:18.5% [日本アグロサービス]	カンキツ	一年生雑草	実・継	(実)[カンキツ:雑草全般] ・春～夏期, 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 一年生雑草対象:300～500mL/10a, 多年生雑草対象:500～1000mL/10a <100～150L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果・薬害の確認(スギナ)
	カンキツ	多年生雑草		
7. UPH-004 液 (IENH-009) グルホシネート:18.5% [ユーピーエルジャパン]	カンキツ	一年生雑草	実・継	(実)[カンキツ:一年生雑草] ・春～夏期 雑草生育期(草丈 30cm 以下) ・300～500mL<100～150L >/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果, 薬害の確認(多年生雑草, スギナ)
	カンキツ	多年生雑草		
	カンキツ (温州 ミカン)	倍量薬害		
	カンキツ (温州 ミカンを 除く)	倍量薬害		

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. CS-22H 水和 炭酸カルシウム:91.0% [白石カルシウム]	温州 ミカン	浮皮軽減効果(200倍拡大)	実・継	実) [温州ミカン;浮皮軽減] ・着色初期 ・100~200倍 1~2回 十分量 ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある [温州ミカン;果皮水分減少促進] ・収穫前 8分着色 ・100倍 1回, <十分量(500L/10a)> ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある 継) ・果皮水分減少促進(不知火収穫2週間前処理)を 目的とした100倍での効果・薬害の確認
	温州 ミカン	果皮水分減少促進(予措促進)		
	不知火	果皮水分減少促進(予措促進)		
2. ジベレリン 水溶 ジベレリン3.1% [愛媛県農林水産研究所 果樹研究センター]	愛媛果試 第28号	水腐れ軽減	実・継 (従来 通り)	実) [不知火;水腐れ防止] ・着色終期 ・0.5~1ppm ・果実散布 [ポンカン;水腐れ防止] ・着色始期~3,4分着色期 ・0.5ppm ・立木全面散布 注)着色が遅れることがある 継) ・温州ミカン, はれひめ, 愛媛果試第28号に対す る効果, 薬害の確認 ・ポンカン着色終期処理での効果, 薬害の確認
3. ジベレリン水溶+PDJ液 ジベレリン3.1% プロヒドロジャスモン5% [愛媛県農林水産研究所 果樹研究センター]	宮内 伊予柑	水腐れ軽減	実・継 (従来 通り)	実) [ポンカン, 不知火;水腐れ軽減] ・着色始期 ・ジベレリン3.3~5ppm +PDJ25~50ppm 十分量 ・散布(果実を中心に全面散布) 注) ・使用時に混用する ・着色が遅延する事があるため貯蔵用の果実で使 用する ・処理により緑斑を生じることがある 継) ・伊予柑, はるみにおける効果, 薬害の確認